

編集・発行

天台宗 東圓寺

電 話：84-4114

FAX：84-4104

年々一年が短く感じられます。今年もあと一ヶ月あまりとなりました。壇信徒の皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。今年は、東北大震災や原発事故、関西の水害、忍野においても洪水被害など、日本中が水難の年でした。

しかし、そのような中でも、初不動、子育て地藏祭り、お盆、お彼岸、秋祭り、お会式など今年も皆様のご協力のお陰で、無事に円上できました。重ねて御礼申し上げます。

また、秋の比叡山団参も多くの皆様のご参加により、有意義な供養の旅となりました。今後も檀徒総代や皆様と協力しながら東円寺のさらなる発展を目指して努力を重ねて参ります。皆様のご先祖の菩提寺である、東円寺に対して、倍旧のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

合 掌

### 東圓寺年中行事

平成二十四年上半年期

元旦 初詣

一月十五日 小正月

昔は檀家の女子が団子や米を持って  
お参りに来る日でした

一月二十八日 初不動交通安全祈願祭

開運・厄除け等護摩祈願 午後二時

厄年の方を初め多くの皆様のお参りを  
お待ちしております。

三月二十日 春彼岸

戦没者慰霊祭 午前十時

四月二十四日 子育て地藏尊縁日

無病息災子育て祈願 午前十一時

オカリナ演奏 チャリティーバザーを開催。

\*毎月八日が八海・新名庄川清掃の日です。

多くの皆様のご協力をお願いします。

### 子供や孫にも未来を

一時に一万数千人の命を奪ってしまった、東北大震災から早くも八ヶ月が過ぎました。命の尊さはもちろん、当たり前前の生活が当たり前でないことを、十数時間の停電により思い知らされました。のど元過ぎれば熱さを忘れる、の例えではありませんが、節電、節電と国中が騒いでいたことも今は昔とばかり、町中には相変わらず輝くばかりに電気の浪費が溢れています。一度味わった豊かな生活は、そう簡単には変えることが出来ません。アメリカのハリケーン災害や、タイの大洪水、アフリカの干ばつなど、世界中では何十万人もの尊い命が失われています。これは人間の思い上がりに対する、地球からの警鐘ではないでしょうか。

お釈迦様の教えの一つに、共生という言葉があります。この地球は人間だけのものではなく、動物、植物、魚、鳥などあらゆるものが榮えてこそ、人間の生活があるとおっしゃっています。

世界規模の自然破壊は、人類の滅亡を早めることでしよう。すでに、オゾン層の破壊により、北極圏で生活している人々は、日中は帽子とサングラス、長袖の上着を着ないと外には出られません。南太平洋には氷河の融雪により、海水が上昇、毎日少しずつ海面に沈んでいく国があります。日本でも五十年後には、関東平野の大半が水没すると言われています。子供や孫のために、そろそろ真剣に今の生活を考え直す時期が来たのではないのでしょうか。不自由を楽しむ心を持ちたいものです。

## 第43世東円寺法嗣結婚披露宴の御案内について

過日、全檀家の皆様には、会費制による結婚披露宴の申し込みを御案内申し上げました。しかし、様々な憶測があり、披露宴申し込みに対して、混乱されているようなお話を聞きました。

そこで、東円寺の役員さんを始め、親類縁者・東円寺功労者など、事前に披露宴の御案内状を出させていただくことにしました。しかし、東円寺といたしましては、全檀家の皆様にご臨席いただきたいとの思いから、会費制の申し込みの御案内を出させていただいています。是非、多くの檀家様にご参加いただきたいと願っています。

出席を希望された方には、正式な招待状を、後日改めて御案内させていただきますので、宜しくご了承お願い申し上げます。

### 大晦日には、除夜の鐘を撞きましょう。

毎年12月31日の夜中より元旦に架けて、除夜の鐘を撞いています。除夜の鐘は一年の終わりであると同時に、新しい年の始まりでもあります。行く年来る年の要に響き渡る鐘の音に、新年に向けての新たな決意を呼び起こしてくれます。

今年は、東日本大震災や台風による多くの犠牲者、また、原発事故によって、多くの人々が苦悩の日々を送っています。来年が、良き年となりますよう祈りを込めて、除夜の鐘を撞きたいと思います。

是非、東円寺の除夜の鐘を撞きに来てください。けんちん汁やお汁粉などをご用意してお待ちしています。



### 初不動大護摩厳修 1月28日 午後2時より

東円寺のお不動様は、江戸時代までは富士山の一合目、鈴原大日堂に安置されていました。明治の廃仏毀釈の時に富士山より下ろされました。

不思議な夢によって導かれ、東円寺に祀られることになりました。古来より、富士修験者や富士講の人々に信奉されてきた靈験あらたかなお不動様です。

車が普及してきた昭和の時代になり、安全協会から依頼されて、交通安全の厄除け祈願をすることになりました。また、開運招福・合格祈願なども併せて、祈願の護摩を焚いています。

多くの皆様のご参拝をお待ちしております。祈願の護摩木は常時受け付けています。

#### 仏参金等納入口座のお知らせ

郵便口座 記号10800 番号6654231

口座名 トウエンジ 又は 東円寺

※キャッシュカードでの振り込みですと、手数料が掛かりません。

山梨中央銀行 忍野支店 口座 普通 121086 東円寺

#### 祈願文例

安産祈願 子授祈願 子孫繁栄

無病息災 心身健全 病気平癒

開運招福 家内安全 交通安全

恋愛成就 学業成就 良縁成就

厄難消除

## 寺庭のつばやき

壇信徒の皆様には、平素より東円寺に対しまして、温かなご支援ありがとうございます。平成23年も、終わろうとしています。今年も壇信徒の皆様のお陰で、一年を終えることが出来ますことを、改めて感謝申し上げます。

また、10月には、比叡山団参に、多くの壇信徒の皆様にご参加いただきました。天候に恵まれて、比叡山の阿弥陀堂にて、厳かに先祖供養をしていただきました。阿弥陀堂には、東日本大震災で犠牲になられた方の追善供養の大きなお位牌が置かれていました。震災が、どこか遠い記憶になっていることに、はっとさせられました。阿弥陀堂では、毎日、追善供養の法要が行われています。手を合わせずにはられませんでした。

秋は、諏訪明神大祭・お彼岸・比叡山団参・お会式・毎月の八海清掃活動など、行事が盛りだくさんです。お寺の世話人さんには、行事の度にご協力いただいています。忍草村の世話人さんの任期は3年です。総代長を中心に、東円寺の行事を支えていただきました。比叡山団参も、ご夫婦で参加していただき大変盛り上げていただきました。ここで改めてお礼申し上げます。

例年ですと、除夜の鐘の行事を最後に任期満了です。しかし、区会の規約変更により、3月まで留任することになっています。任期満了まで、もうしばらくご協力をお願いいたします。

以前から、お寺の世話人の選出に疑問がありました。日本では、政教分離を憲法で謳っています。東円寺は、仏教を広めるための宗教団体です。区会という公的組織で、宗教団体の役員選出の権限があることに対して、区会の規約にあるだけでは、どのように解釈すればいいのか難しいお話です。

また、区会から任命されたお寺の世話人であるのに、お寺の苦情処理班という不当な扱いを受けているようです。「区会から選ばれたのに、どちらの見方をするのだ。」また、疑問や質問があると、「区会に話を通したのか？許可を取ったのか？」という事を、世話人に詰め寄る方がいるようです。区会で任命したという、任命権に基づいて、世話人に一任することはできないでしょうか。お寺の世話人を受けた方々に対して、残酷な話だと思います。疑問や質問がある場合は、お寺に直接お聞き下されば、ご理解いただけるように説明させていただきます。

遙か昔から、東円寺と忍草区は親密な関係にありました。その関係は、時代とともに変化しているのだと思います。「故きを温ねて新しきを知る」この精神で、忍草区会と東円寺が、未来永劫に安定した関係で繋がっているよう心から願っています。



## 氏子と檀家の違い

氏子と檀家が同じであると、勘違いしている村人も多いようです。忍草区に住むことになると、すべての人が氏子になり、忍草区民になります。しかし、東円寺の檀家になるためには、天台宗東円寺に入壇しなくては、檀家ではありません。一昔前は、長男以外の次男・三男が結婚すると、東円寺に、入壇の申し入れがありました。入壇の証に、毎年、護寺会費（仏参金）をお寺に納めます。

長寿社会になり、若い内から護寺会費を払うのは勿体ないという考えもあるかもしれません。しかし、旧家でも、結婚して世帯が別になると、親が東円寺の檀家だから、私達も檀家であるという事にはなりません。そのような理由から、護寺会費を納めていただいていない家で、葬儀を出さなくてはいけない場合は、お布施などの他に、入壇料をいただく事になります。

突然の訃報に、金銭的なお話をすることは、お寺でも抵抗があります。しかし、護寺会費を払ってくださっている方々の事を考えると、不公平になってしまいます。宗教の自由であること、選択肢は、ご自分にあることをご承知いただき、ご理解いただきたいと思います。

数年前から、ご結婚された檀家さんのお子さんには、夫婦の数珠をお祝いに贈らせていただいています。分家に出されたときには、東円寺に入壇していただき、お寺に親近感を持っていただけたらと願っています。

## 比叡山団参

今年も、檀家の皆様と比叡山にて先祖供養をさせていただきました。毎年ご参加下さる方、また、初めて比叡山に行った方も、霊山の静けさと清らかな雰囲気を感じていただけたと思います。今年は、住職も入ったこのとのお堂を見学しました。

比叡山の西塔には、常行堂と法華堂という同じ形の建物が二つ並んだお堂があります。渡り廊下でつながっています。力持ちの弁慶が、この渡り廊下をてんびん棒にして、このお堂を担(かつ)いだという伝説から、「弁慶のにない堂」と呼ばれています。常行堂を見学しました。隣の法華堂からは、修行僧の読経が聞こえて来ました。比叡山では、伝教大師様の教えを脈々と受け継ぎ、1200年経った今でも、修行に励まれているお坊さんが大勢いらっしゃいます。

東円寺の団参は、本山である比叡山延暦寺にて、先祖供養をしていただくことが目的です。また、ご自分の菩提寺は、天台宗であることや、天台宗の本山は、比叡山延暦寺であることなどを知っていただきたいという思いから、「百聞は一見にしかず」の精神で、毎年団参を計画させていただいています。

来年は、11月13日(火)から15日(木)の予定です。比叡山延暦寺から、北陸方面の温泉場を2泊目にお泊まりいただけるよう計画しています。多くの壇信徒の皆様にも、ご参加いただきたいと思います。

## 平成23年度 お会式挙行(会計報告は、掲示板に貼ってあります。)

11月3日、恒例のお会式が200名余りの壇信徒の皆様にご参加いただき、今年も盛大に行われました。本堂における法要の後、墓参り、昼食。今年は、テントを購入させていただきました。



## 米軍座禅体験

平成23年10月15日に、米軍の座禅体験をしました。外国では、数年前から「禅」が注目されているそうです。そのような社会背景の中で、是非、座禅体験をしてみたいという、要望があったようです。

米軍の人々にとって、目に入るものすべてが、初めてだったと思います。座禅体験と言っても、心を落ち着かせる事ができたのか分かりませんが、充実した時間を過ごしてくださったようです。後日、自衛隊より、感謝のたてを頂戴しました。

